

平成30年度 白河市当初予算の概要



白河市 総務部 財政課

平成30年度 当初予算の概要について

平成30年度当初予算の概要をお知らせします。

一般会計の予算総額は、284億6千万円（対前年度比5億9千万円増）となりました。

歳入の減少に合わせて、歳出の効率化に努める一方、子育て支援や教育環境の充実、産業の振興、歴史や文化等地域資源の活用に重点を置き、ハード事業では、釜子小学校や白河第二中学校といった義務教育施設の改築等を計上するなど、実効性ある予算を編成いたしました。

さて、国は、「経済再生」と「財政健全化」の両立を実現する予算として「人づくり革命」、「生産性革命」を核とし、これらに関する施策を実施し、成長と分配の好循環を強化することで「一億総活躍社会」を創り上げることとしております。

また、過日発表された福島県の当初予算案では、予算規模が前年度との比較で2,712億円減の1兆4,472億円となり、震災後では最小となりましたが、「復興の実現」と健康改善や子育て支援などを中心とした「地方創生の推進」に重点を置いた予算としております。

本市における大震災・原発事故からの復旧・復興は、これまでの取組みにより、平時に近い状況が見通せるまでになりました。一方で、人口減少・少子高齢化は予想を上回るペースで進行しており、大きな課題として対応が求められております。そうした中、本市では、コミネスや図書館をはじめ、これまでに整備してきた施設の活用を通じて、市民が自主的に活動する姿が増え、「市民と共働で創り上げる白河市」という新たなステージに向けての機運が徐々に高まりを見せております。今後は、将来にわたり市を支えていく貴重な財産である「ひと」を育てる事業に鋭意取り組み、国・県の動向も注視しながら、市民一人ひとりがいきいきと暮らし、活力のある白河市としていくため、一層の効果がある施策を吟味し、全力で実行してまいります。

平成30年度 一般会計 当初予算のポイント

～「ひと」を育て、「ひと」が輝き、「まち」に活力～

市の未来を担う子ども達が健やかに成長し、白河に住み、働いている市民一人ひとりがいきいきと暮らし、未来の白河を活力に満ちた「まち」にしていくための施策に重点的に予算を配分しました。

○「ひと」を育てる 子育て支援や教育環境の充実により市の未来を担う人材を育てる

- ・ **新規** 白河っ子すくすく赤ちゃんクーポン券支給事業
 - ・ **拡充** いじめ・不登校防止対策推進事業
 - ・ **拡充** 地域子育て支援拠点事業
 - ・ **拡充** 学校図書館活用促進事業
 - ・ **拡充** 待機児童対策事業
 - ・ **新規** 子どもの体力・運動能力向上事業
 - ・ **拡充** 保育士等賃金改善事業
 - ・ **新規** トイレ環境整備事業（小学校・中学校）
 - ・ **新規** 保育士等確保対策事業
 - ・ **拡充** 奨学資金貸与事業
 - ・ **病児** 保育事業
 - ・ **新規** 人材育成奨学金給付事業
 - ・ **新規** 医療機関新規開業支援事業
 - ・ **拡充** 釜子小学校建設事業・大規模改修事業
 - ・ **拡充** 白河第二中学校建設事業
- など

○「ひと」が輝く 白河に関わる「ひと」がいきいきと暮らし、活動するための支援

- ・ **新規** 会津大学産業関連交流事業
 - ・ **拡充** 高齢者サロンあったかセンター事業
 - ・ **新規** コワーキングスペース事業
 - ・ **新規** 高齢者居場所づくり事業
 - ・ **産業** プラザ運営事業
 - ・ **拡充** 地域包括支援センター運営事業
 - ・ **新規** フロンティア農業アクション支援事業
 - ・ **拡充** へる塩プロジェクト事業
 - ・ **拡充** まちづくり・ひとづくり事業
 - ・ **ひとり** 親家庭キャリアアップ応援貸付事業
 - ・ **新規** 学生チャレンジショップ事業
 - ・ **拡充** 生活困窮者自立支援事業
- など

○「まち」に活力 「ひと」の交流や文化的な活動を通じて市全体に活力を創出

- ・ 戊辰150周年記念事業
 - ・ **新規** 集古苑特別企画展「(仮称) 戊辰戦争と白河」
 - ・ **地域** の底力再生事業
 - ・ **拡充** 福島プロジェクトマッピング事業
 - ・ **拡充** 地域づくり活性化支援事業
 - ・ **拡充** アジアンインバウンド誘致事業
 - ・ **拡充** 地域公共交通総合連携事業
 - ・ **新規** シティプロモーション推進事業
 - ・ **新規** (仮称) マイタウンわくわくパーク整備事業
 - ・ **新規** 小峰城VR復元事業
 - ・ **新規** 旧脇本陣柳屋旅館建造物群管理事業
 - ・ **新規** フィルムコミッション事業
 - ・ **中心** 市街地空き店舗対策事業
 - ・ **新規** 来て「しらかわ」住宅取得支援事業
 - ・ **新規** 消防団員装備品整備事業
- など

予算規模

予算総額

284億6千万円

対平成29年度比較

5億9千万円(2.1%)の増

(うち、除染対策事業費 2億4,551万7千円(▲10億3,339万4千円、▲80.8%))

予算規模増減の主な要因

●義務教育施設の改築等に関する経費の増

- ・ 釜子小学校建設事業・大規模改修事業 +4.6億円
- ・ 白河第二中学校建設事業 +2.8億円

●放射性物質への対策

除染対策経費は大幅に減少した一方、除染対策事業で対象とならなかったため池に残留する放射性物質に対してもきめ細やかに対応するための予算を計上。

- ・ 除染対策事業費 ▲10.4億円
- ・ ため池放射性物質対策事業 +3.8億円

平成30年度当初予算

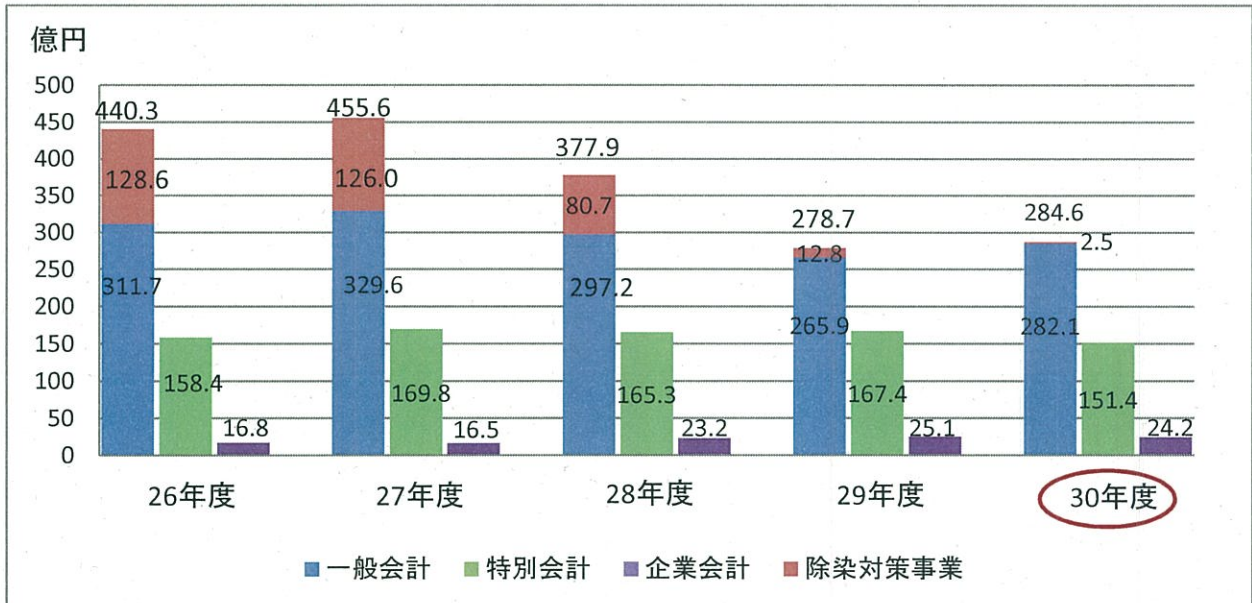
予算規模

◆予算額

(単位：千円)

| 会計区分 | 平成29年度 当初予算 A | 平成30年度 当初予算 B | 比較増減 | |
|------|------------------|------------------|-------------|---------|
| | | | 増減額 (B-A) | 伸び率 (%) |
| 一般会計 | 27,870,000 | 28,460,000 | 590,000 | 2.1 |
| 特別会計 | 16,736,005 | 15,141,820 | △ 1,594,185 | △ 9.5 |
| 企業会計 | 2,509,959 | 2,415,143 | △ 94,816 | △ 3.8 |
| 合計 | 47,115,964 | 46,016,963 | △ 1,099,001 | △ 2.3 |

◆予算規模の推移



【参考】

◇除染対策事業費を除いた予算規模(一般会計)

(単位：千円)

| 予算区分 | 平成29年度 予算 A | 平成30年度 予算 B | 比較増減 | |
|-----------|----------------|----------------|-------------|---------|
| | | | 増減額 (B-A) | 伸び率 (%) |
| 当初予算額 | 27,870,000 | 28,460,000 | 590,000 | 2.1 |
| うち除染対策事業費 | 1,278,911 | 245,517 | △ 1,033,394 | △ 80.8 |
| 差引 | 26,591,089 | 28,214,483 | 1,623,394 | 6.1 |

◆ 市 税

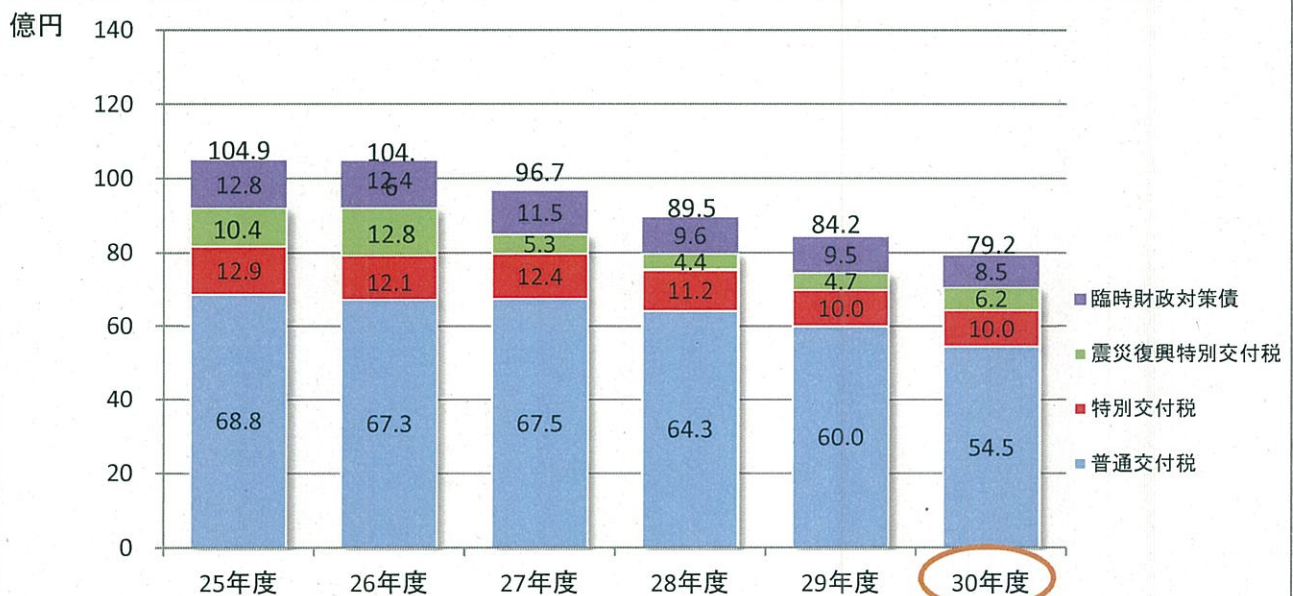
(単位：千円)

| 税 目 | 平成28年度 決算額 | 平成29年度 当初予算A | 平成30年度 当初予算B | 比較増減 | |
|-------------------|---------------|-----------------|-----------------|----------|--------|
| | | | | 金額(B-A) | 伸び率(%) |
| 個人市民税 | 2,898,845 | 2,838,724 | 2,938,765 | 100,041 | 3.5 |
| 法人市民税 | 832,908 | 609,557 | 657,743 | 48,186 | 7.9 |
| 固定資産税 | 4,146,038 | 4,225,194 | 4,279,629 | 54,435 | 1.3 |
| 国有資産等 所在市町村交付金 | 26,996 | 28,395 | 30,976 | 2,581 | 9.1 |
| 軽自動車税 | 165,121 | 163,397 | 171,215 | 7,818 | 4.8 |
| 市たばこ税 | 577,682 | 565,361 | 516,099 | △ 49,262 | △ 8.7 |
| 入湯税 | 11,310 | 9,651 | 8,556 | △ 1,095 | △ 11.3 |
| 合 計 | 8,658,900 | 8,440,279 | 8,602,983 | 162,704 | 1.9 |

◆地方交付税(実質的な地方交付税)

(単位：千円)

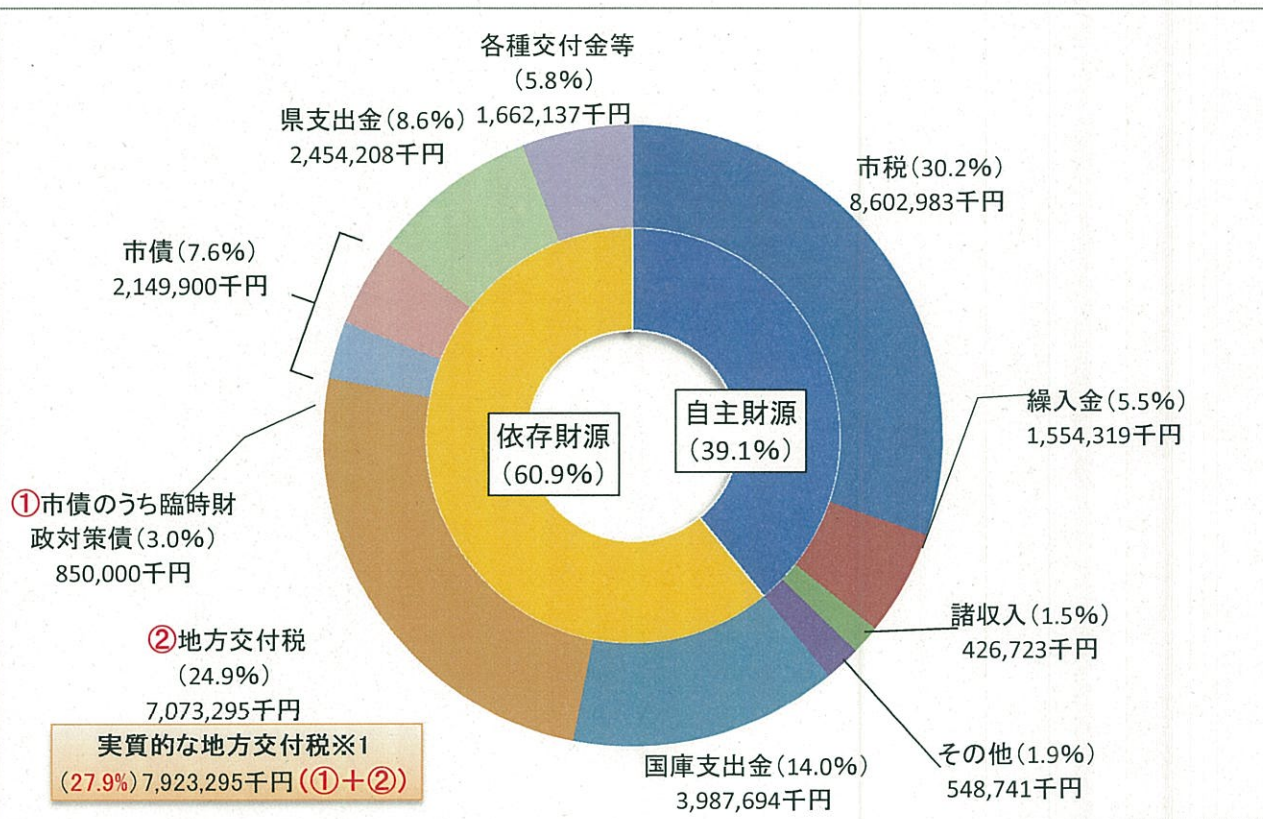
| 税 目 | 平成28年度 決算額 | 平成29年度 当初予算A | 平成30年度 当初予算B | 比較増減 | |
|-----------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------|--------|
| | | | | 増減額(B-A) | 伸び率(%) |
| 地方交付税 | 7,991,021 | 7,477,180 | 7,073,295 | △ 403,885 | △ 5.4 |
| 普通交付税 | 6,426,893 | 6,000,000 | 5,450,000 | △ 550,000 | △ 9.2 |
| 特別交付税 | 1,564,128 | 1,477,180 | 1,623,295 | 146,115 | 9.9 |
| うち震災復興特別交付 税 | 445,693 | 477,180 | 623,295 | 146,115 | 30.6 |
| 臨時財政対策債 | 956,900 | 950,000 | 850,000 | △ 100,000 | △ 10.5 |
| 合 計 | 8,947,921 | 8,427,180 | 7,923,295 | △ 503,885 | △ 6.0 |



平成24年度～28年度までは決算額
平成29年度、30年度は当初予算額

一般会計(歳入)

| | [予算額] | [対前年度比] | |
|-----------------|--------------------|-------------------|----------------|
| 歳入総額 | 284億6,000万円 | +5億9,000万円 | (+2.1%) |
| 市税 | 86億298万3千円 | +1億6,270万4千円 | (+1.9%) |
| 地方交付税 | 70億7,329万5千円 | △4億388万5千円 | (△5.4%) |
| 実質的な地方交付税※1 | 79億2,329万5千円 | △5億388万5千円 | (△6.0%) |
| (地方交付税+臨時財政対策債) | | | |
| 国庫支出金 | 39億8,769万4千円 | +2億8,088万5千円 | (+7.6%) |
| 県支出金 | 24億5,420万8千円 | △7億4,924万3千円 | (△23.4%) |
| うち除染対策交付金 | 2億6,856万5千円 | △10億1,024万円 | (△79.0%) |
| 繰入金 | 15億5,431万9千円 | +7億2,762万5千円 | (+88.0%) |
| うち財政調整基金 | 8億5,000万円 | +5億1,000万円 | (+150.0%) |
| 市債 | 21億4,990万円 | +4億4,820万円 | (+26.3%) |
| 臨時財政対策債を除く | 12億9,990万円 | +5億4,820万円 | (+72.9%) |



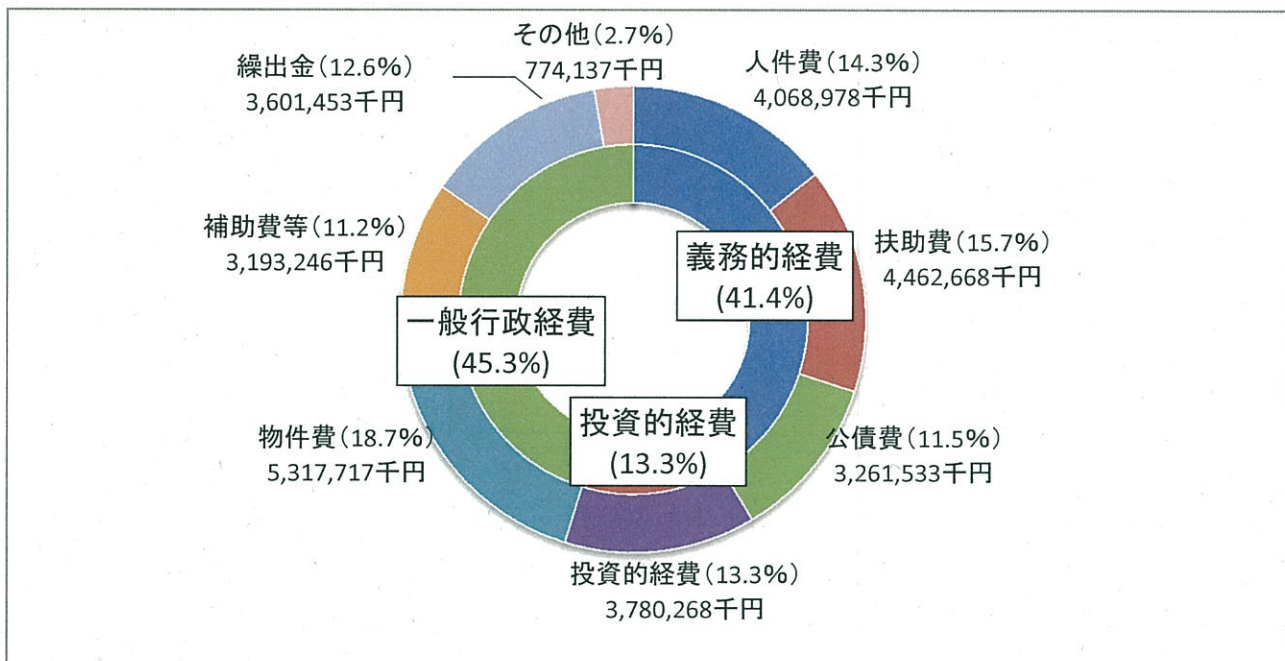
※1 実質的な地方交付税:

市債のうち臨時財政対策債は、地方の財源不足を補てんするため地方交付税の代替として発行が認められている地方債であり、元利償還金の全額が後年度の普通交付税において措置されることから、実質的な地方交付税として捉えたもの。

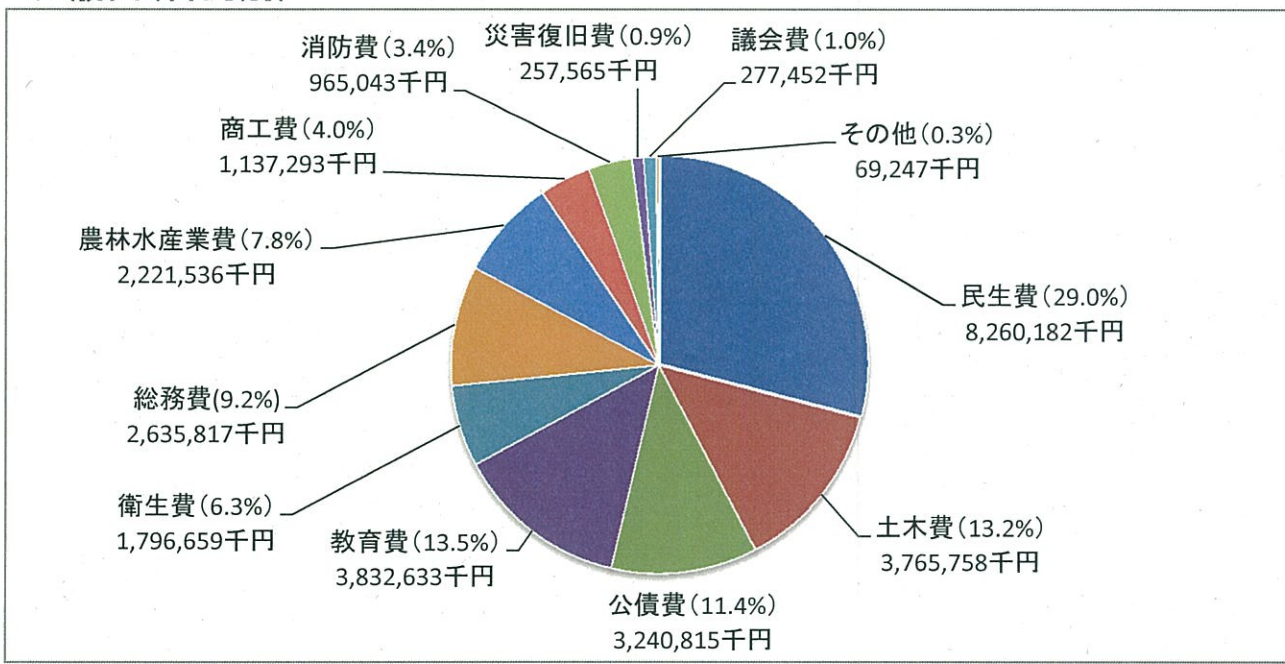
一般会計(歳出)

| | [予算額] | [対前年度比] | |
|--------------|--------------------|-------------------|----------------|
| 歳出総額 | 284億6,000万円 | +5億9,000万円 | (+2.1%) |
| 義務的経費 | 117億9,317万9千円 | +3,090万円 | (+0.3%) |
| 人件費 | 40億6,897万8千円 | ▲140万2千円 | (0.0%) |
| 扶助費 | 44億6,266万8千円 | +1億2,702万7千円 | (+2.9%) |
| 公債費 | 32億6,153万3千円 | △9,472万5千円 | (△2.8%) |
| 投資的経費 | 37億8,026万8千円 | △6億3,735万4千円 | (△14.4%) |
| うち除染対策事業費を除く | 35億3,475万1千円 | +3億9,604万円 | (+12.6%) |
| 一般行政経費 | 128億8,655万3千円 | +11億9,645万4千円 | (+10.2%) |

◆ 歳出(性質別)



◆ 歳出(目的別)



◆重点推進事業

1 安全・安心 プロジェクト

9億619万7千円

| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|-----|----------------|-------------|--|-------|
| 1 | 継続 | ハード | 除染対策事業 | 245,517 | | 環境保全課 |
| | | | (1)仮置き場設置事業 | 158,192 | 白河、表郷、大信、東の各仮置き場に係る除去土壌等管理業務費(主に土壌のモニタリング)及び土壌搬出後の原状復旧工事費など | |
| | | | (2)民間宅地等除染対策事業 | 67,764 | 白河、表郷及び東地域の個人住宅に係る詳細事後モニタリング及び追加除染業務委託料など | |
| | | | (3)放射線対策事業 | 11,317 | 公共施設等線量調査委託料など | |
| | | | (4)除染対策管理費 | 8,244 | 放射線量計校正手数料など | |
| 2 | 新規 | ソフト | 消防団員装備品整備事業 | 10,482 | 災害現場での消防団員の安全確保のため、全ての団員に「救助用半長靴(安全靴)」を配備する。 | 生活防災課 |
| 3 | 継続 | ハード | 消防屯所等整備事業 | 60,936 | 災害時のみならず、平常時から地域に密着した活動を展開している消防団の拠点である屯所を整備する。 | 生活防災課 |
| 4 | 継続 | ハード | 消防車両等整備事業 | 40,144 | 消防団活動に必要なポンプ自動車、小型動力ポンプ、積載車を更新する。 | 生活防災課 |
| 5 | 継続 | ハード | 震災対策農業水利施設整備事業 | 19,960 | 災害を未然に防止するため、農業水利施設の耐震性について、点検・調査を実施するもの。 | 農林整備課 |
| 6 | 継続 | ハード | ため池放射性物質対策事業 | 430,109 | 平成28年度に実施した、ため池堆積物の詳細調査の結果を踏まえ、測量・実施設計(4池)及び対策工(8池)を実施する。 | 農林整備課 |
| 7 | 継続 | ハード | 庁舎耐震補強事業 | 99,049 | 平成29年度に引き続き実施設計を委託するとともに、工事進捗の円滑化及び業務の効率化を図るため、本庁機能の一部を一時的に各庁舎に移転する。 | 財政課 |

2 健康・福祉・医療 プロジェクト

5億4,254万6千円

| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|-----|----------------------|-------------|---|--------|
| 1 | 拡充 | ハード | 待機児童対策事業 | 90,857 | 保育施設の待機児童を解消するため、白河保育園(事業主体:白河市社会福祉協議会)の移転改築(定員60人⇒120人)に対し、事業費の一部を補助する。 | こども育成課 |
| 2 | 拡充 | ソフト | 保育士等賃金改善事業 | 38,190 | 待機児童対策として、保育施設の受け入れ可能人数に見合った保育士や幼稚園講師を確保するため、保育士等の処遇改善(一人当たり月平均約3万6千円の給料増額)を実施する。 | こども育成課 |
| 3 | 新規 | ソフト | 保育士確保対策事業 | 1,800 | 民間保育園等の保育士不足に対応するため、人材派遣会社の紹介により保育士を採用する際の紹介料に相当する額を補助する。 | こども育成課 |
| 4 | 新規 | ハード | 認定こども園整備事業 | 204,300 | 認定こども園ほだい樹(郭内)が実施する幼保連携型施設の大規模改修に対して、事業費の一部を補助する。 | こども育成課 |
| 5 | 継続 | ハード | 病児保育事業 | 48,524 | 病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを一時的に預かり、保護者の育児への負担軽減を図るための施設を整備する。 | こども育成課 |
| 6 | 拡充 | ソフト | 地域子育て支援拠点事業 | 12,552 | 乳幼児とその保護者が気軽に集い、語り合い、育児相談のできる場を設置することにより、子育て支援の充実を図る。また、新たに「赤ちゃんひろば」を2ヶ所開設し、乳児への支援を拡充する。 | こども支援課 |
| 7 | 拡充 | ソフト | 母子健康支援事業(乳幼児育成指導事業) | 1,364 | 発達の遅れの可能性がある乳幼児を対象に、集団遊びなどを通して早期から専門的ケアを定期的に受けられるよう事業の一部を委託して拡充を図る。 | こども支援課 |
| 8 | 新規 | ソフト | 白河っすくすく赤ちゃんクーポン券支給事業 | 14,469 | 未来を担う子どもの健やかな成長を願い、経済的負担を軽減(紙おむつ、おしりふき、ゴミ袋と交換できる年間3万円のクーポン券を発行)することで、安心して子育てができる環境を整備する。 | こども支援課 |
| 9 | 継続 | ソフト | 子どもの居場所づくり支援事業 | 720 | 放課後に食事の提供や学習支援を行う子どもの居場所(こども食堂)を確保し、子どもの生活向上を図る。 | こども支援課 |
| 10 | 継続 | ソフト | ひとり親家庭ジョブサポート事業 | 2,605 | ひとり親家庭の親に対して、生活の安定と自立のために寄り添う「就業支援専門員」を配置する。 | こども支援課 |
| 11 | 継続 | ソフト | ひとり親家庭キャリアアップ応援貸付事業 | 6,540 | 資格取得のために養成機関で修業中のひとり親家庭の親に対して、修業中の生活費を貸し付ける(月5万円を基本とする。)とともに、修業終了後に一定の条件を満たした場合にはその返還を免除する。 | こども支援課 |
| 12 | 拡充 | ソフト | 生活困窮者自立支援事業 | 6,688 | 生活保護に至る前の段階での自立支援を強化するため、新たに家計管理等の指導を行う「家計相談支援」を実施する。 | 社会福祉課 |
| 13 | 拡充 | ソフト | へる塩プロジェクト事業 | 1,285 | 高血圧症の発症や予防を目的とした減塩教室やへる塩健康応援店の募集などに加えて、学童期の塩分摂取量推定簡易計算式【白河モデル】を開発し、子育て家庭から減塩の意識を高めていく。 | 健康増進課 |

| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|-----|-------------------|-------------|--|-------|
| 14 | 新規 | ソフト | 医療機関新規開業支援事業 | 7,000 | 安心して暮らせる医療体制を確保するため、不足する小児科又は在宅療養診療所を新たに市内で開業する医師に対して奨励金を支給する。 | 健康増進課 |
| 15 | 継続 | ソフト | いきいき健康マイレージ事業 | 2,157 | 様々な健康づくりのメニューを実践した方にポイントを付与し、貯まったポイントに応じた特典が得られる仕組みを構築することで、健康づくりへの意欲を醸成し健康寿命の延伸を目指す。 | 健康増進課 |
| 16 | 継続 | ソフト | しらかわ地域医療体験研修事業 | 624 | 地域医療に関心を持つ医学生を対象に白河市の施設で研修を実施し、地域医療の現状についての理解を深め、将来的な医師の確保を目指す。 | 健康増進課 |
| 17 | 拡充 | ソフト | 高齢者サロン あったかセンター事業 | 6,361 | 高齢者が気軽に集まり、地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を助成するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。 | 高齢福祉課 |
| 18 | 新規 | ソフト | 高齢者居場所づくり事業 | 2,214 | 高齢者の介護予防と生きがいづくりを図るため、高齢者等が気楽に集まり交流する場として、常設型の居場所をマイタウン白河に設置する。 | 高齢福祉課 |
| 19 | 拡充 | ソフト | 地域包括支援センター運営事業 | 76,060 | 高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターを1箇所増設(計3箇所)し、ケア体制を強化する。 | 高齢福祉課 |
| 20 | 拡充 | ソフト | 生活支援体制整備事業 | 6,242 | 高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、地域資源の活用と連携を図る生活支援協議体とコーディネーターの協働による地域支えあいの仕組みづくりを推進する。 | 高齢福祉課 |
| 21 | 継続 | ソフト | 認知症初期集中支援推進事業 | 706 | 認知症の方や家族に対し、早期に関わる初期集中支援チームが自立生活のサポートを行いながら、地域の専門職に対して初期支援のあり方を啓発していく。 | 高齢福祉課 |
| 22 | 継続 | ソフト | 認知症地域支援・ケア向上事業 | 2,684 | 認知症の方が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域支援推進員を配置し、家族等の相談や関係機関の連携支援や認知症に対する啓発を行う。 | 高齢福祉課 |
| 23 | 継続 | ソフト | 在宅医療・介護連携推進事業 | 8,604 | 医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して生活ができるよう、多職種協働により医療と介護を一体的に提供できる体制づくりを白河地域在宅医療拠点センターが中心となり推進する。 | 高齢福祉課 |

3 産業・雇用 プロジェクト

7億8,914万9千円

| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|-----|-------------------------|-------------|--|------|
| 1 | 新規 | ソフト | 会津大学産業関連交流事業 | 1,556 | 産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材の確保と創業の推進を図る。 | 商工課 |
| 2 | 新規 | ソフト | コワーキングスペース事業 | 8,060 | 創業を目指す方などに手軽なワーキングスペースを提供するとともに併走型で支援することにより市内での創業を後押しする。 | 商工課 |
| 3 | 新規 | ソフト | 「美」と「健康」地域ブランド化推進事業 | 5,000 | きつねうち温泉を核に地元の農産物、加工食品、観光資源などの地域資源を含めて「美」と「健康」をテーマに地域ブランドを確立し、産業の振興ときつねうち温泉の利用促進を図る。 | 商工課 |
| 4 | 継続 | ソフト | 若者Uターン・地元定着促進事業 | 7,830 | 地元中小企業の経営基盤安定を目的とした人材不足対策(求人への掘り起こし、Uターン促進、インターンシップ受入整備など)や事業承継対策、知的財産活用などの業務を委託する。 | 商工課 |
| 5 | 継続 | ソフト | しらかわ地域ものづくり高度化・海外展開促進事業 | 24,419 | 地元企業の競争力を強化するため、地域資源や地域産業の強みを活かした「ものづくり高度化」や「海外展開」などについて、専門家によるきめ細やかな支援(併走型支援)を行う。 | 商工課 |
| 6 | 継続 | ソフト | 産業プラザ運営事業 | 20,142 | 産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、産業振興事業や起業家支援事業、ものづくり技術講習などの人材育成事業を産業サポート白河に委託して実施する。 | 商工課 |
| 7 | 継続 | ソフト | Uターン就活促進事業 | 1,079 | Uターン予定者の就職活動に対して、案内チラシ配付や交通費補助などにより、地元企業の就労人材確保と定住の促進を図る。 | 商工課 |
| 8 | 継続 | ソフト | 再生可能エネルギー推進導入補助事業 | 5,540 | 再生可能エネルギー利用を促進するため、住宅に太陽光発電システムや太陽熱利用システムを設置した方に費用の一部を補助する。 | 商工課 |
| 9 | 新規 | ソフト | 観光振興計画策定事業 | 6,700 | 人口の減少や国内旅行市場に陰りが見える一方で訪日外国人旅行者が増加するなど、観光を取り巻く環境が大きく変化していることから、今後の観光振興の指針となる計画策定に向けた観光ニーズ調査を実施する。 | 観光課 |
| 10 | 新規 | ソフト | 小峰城VR復元事業 | 47,179 | 体験型観光の一環として、小峰城についてVR(バーチャルリアリティ:仮想空間)技術を使用した迫力ある映像を制作し、体験してもらうことにより、本市の魅力をもっとPRする。 | 観光課 |
| 11 | 新規 | ソフト | フィルム・コミッション事業 | 400 | 首都圏からの交通の便が良く、歴史的建造物が多くあるなど本市の優位性を活かし、映画等の撮影を誘致することにより、観光や文化の振興及び地域活性化に繋げる。 | 観光課 |
| 12 | 継続 | ソフト | 福島プロジェクションマッピング事業 | 7,000 | 戊辰戦争から150周年という節目の年に、その舞台となった小峰城において「試練に立ち向かう勇気」と「不屈の魂」をプロジェクションマッピングで表現し、市民にエールを送る。 | 観光課 |
| 13 | 継続 | ソフト | アジアインバウンド誘致事業 | 9,962 | 平成29年度に引き続き台湾をターゲットにパンフレットの配布やモニターツアーなどでPRし、インバウンドを呼び込む。 | 観光課 |
| 14 | 継続 | ソフト | こども夢フェスタ支援事業 | 10,000 | 全国3大キャラクターイベントとして定着した「ご当地キャラ」のイベントを開催し、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。 | 観光課 |
| 15 | 拡充 | ソフト | 水田経営安定助成事業 | 5,900 | 需要に応じた米づくりを推進し農家の所得安定を図るため、引き続き市が定める奨励作物への転作を促進するとともに、新たに、需要が見込まれる「加工用米」の作付に対して助成する。 | 農政課 |
| 16 | 新規 | ソフト | フロンティア農業アクション支援事業 | 810 | スマート農業や新しい生産技術を取り入れ、自ら意欲的に営農の改善を行うとする生産者団体等に対して研修費用の一部を助成する。 | 農政課 |

| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|------------|-------------------------|-------------|---|----------|
| 17 | 新規 | ソフト | 白河の大地が君を待つ！就農全力バックアップ事業 | 1,969 | 全国的に広がる田園回帰の流れを着実に捉え、新規就農及び移住・定住を促進するため、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。 | 農政課 |
| 18 | 拡充 | ソフト | 地域営農モデル総合サポート事業 | 1,301 | 農業、農村を持続的に維持・発展させるため、地域における農地の集約化を支援するとともに、農業経営の法人化、組織化を図る団体に対して、経費の一部を補助する。 | 農政課 |
| 19 | 継続 | ソフト | 白河市産米消費拡大及び魅力発信事業 | 12,797 | 白河産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、白河産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図る。 | 農政課 |
| 20 | 継続 | ソフト | 農業次世代人材投資事業 | 29,292 | 農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、原則45歳未満の独立・自営就農者(認定新規就農者)に対し資金を交付する。 | 農政課 |
| 21 | 継続 | ソフト | がんばる新規就農者支援事業 | 7,500 | 認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、経営規模目標達成のために必要な施設整備や機械購入等の経費の一部を補助する。 | 農政課 |
| 22 | 継続 | ソフト | 人・農地相談センター運営事業 | 3,810 | 農業に関する様々な相談に対応するため、知識・経験を有した「専門相談員」を設置し、JAや土地改良区など関係機関と連携しながら総合的な農業者支援を行う。 | 農政課 |
| 23 | 継続 | ソフト | 農畜産物6次化・ブランド化推進事業 | 5,829 | 農畜産物の付加価値を高めて農業所得の向上を図るため、本市農畜産物を活用した新たな商品開発、販路開拓等の取組を支援し、6次産業化及びブランド化を推進する。 | 農政課 |
| 24 | 継続 | ソフト | しらかわ型農地利用集積推進事業 | 2,076 | 持続可能な農業を構築するため、農地中間管理機構を活用した農地の受け手に対して「協力金」を支給し、農地の集積を推進する。 | 農政課 |
| 25 | 継続 | ハード | 強い農業基盤づくり事業 | 10,000 | 次世代の農業改革等にも対応できる農業基盤を構築するため、脆弱化した農業用施設の整備・更新を行う。(表郷下羽原地区揚水機設置工事) | 農林整備課 |
| 26 | 継続 | ソフト | 多面的機能支払交付金事業 | 182,005 | 農業資源の適切な管理のため、地域が共同活動で行う農地、水路等の施設の管理や長寿命化のための補修活動を支援する。 | 農林整備課 |
| 27 | 継続 | ハード | 農業水利施設保全合理化事業 | 10,308 | 白河南地区(南湖上・下流域、白坂、関辺)について、県営事業での実施にあたり、老朽化した農業水利施設の改修に係る事業計画を策定する。 | 農林整備課 |
| 28 | 拡充 | ソフト | 有害狩猟鳥獣捕獲支援事業 | 11,004 | 農林業及び生活への被害を防ぐため、新たに狩猟期間中の一般狩猟者のイノシシ捕獲や農業従事者のワナ購入に対して助成するとともに、危険を伴うカモシカの放獣報償を拡充する。 | 農林整備課 |
| 29 | 新規 | ソフト | 林地台帳整備事業 | 9,677 | 効率的に森林施策を進める目的で、所有者等の情報を一元的に取りまとめ担い手に提供する林地台帳制度が創設されたため、平成31年4月までに林地台帳を整備する。 | 農林整備課 |
| 30 | 継続 | ソフト | 企業立地奨励金事業 | 224,996 | 本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。 | 商工課 |
| 31 | 新規 | ソフト | (仮称)マイタウンわくわくパーク整備事業 | 41,920 | 中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図るため、市民の交流拠点であるマイタウン白河に屋内遊具コーナーを設置する。 | まちづくり推進課 |
| 32 | 新規 | ソフト | 旧脇本陣柳屋旅館建造物群管理事業 | 5,620 | 街なかの賑わい創出の一環として、明治天皇や新選組ゆかりの歴史的資源である旧脇本陣柳屋旅館の蔵座敷を一般公開するとともに貸館を行う。 | まちづくり推進課 |
| 33 | 新規 | ソフト | 学生チャレンジショップ事業 | 150 | 将来を担う人材の育成と中心市街地の賑わい創出のため、地元高校生が街なか(主にマイタウン白河)で野菜等を販売するなど、店舗経営を実践する。 | まちづくり推進課 |
| 34 | 継続 | ソフト ハード | 中心市街地空き店舗対策事業 | 6,024 | 中心市街地内において、商店街の集客力や魅力の向上による賑わいの創出を図るため、商店街の空き店舗を新規店舗等として活用する場合に賃借料や改修費用の一部を補助する。 | まちづくり推進課 |
| 35 | 継続 | ハード | 中心市街地共同住宅供給事業 | 54,282 | 街なか居住を推進するため、幅広い世代が街なかで快適かつ安全安心に暮らせる住環境の整備を促進することを目的に、優良な市街地住宅を供給する事業者へ費用の一部を補助する。 | まちづくり推進課 |
| 36 | 継続 | ソフト ハード | まちなか居住支援事業 | 5,512 | 中心市街地での快適な暮らしを支援し、居住促進を図るため、中心市街地内における一定の規模を満たした集合住宅の建設及び民間賃貸住宅に居住する子育て世代の家賃の一部を助成する。 | まちづくり推進課 |
| 37 | 継続 | ソフト | 小グループまちなか活動支援事業 | 1,500 | 中心市街地の賑わい創出や、まちづくりの担い手育成及び底上げを図るため、中心市街地の活性化やまちづくりに意欲的に取り組むグループの活動に対して、事業費の一部を補助する。 | まちづくり推進課 |

4 教育・文化・生涯学習 プロジェクト

14億8,591万9千円

| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|-----|-----------------------|-------------|--|-------|
| 1 | 継続 | ソフト | 戊辰150周年記念事業 | 34,426 | 戊辰戦争から150年の節目の年に、戊辰戦争における白河の地の歴史的意義の再検証と先人の功績を学ぶとともに、貴重な歴史・文化を通して本市の魅力を生かして市内外に発信するため、各種記念事業を展開する。 | 文化振興課 |
| 2 | 新規 | ソフト | 集古苑特別企画展「(仮称)戊辰戦争と白河」 | 5,500 | 戊辰戦争で最大規模の戦闘の一つである「白河口の戦い」について、両軍の戦いの様子を、実際の資料を交えて紹介するとともに、戦後に白河で行われている戦死者の慰霊についても取り上げる。 | 文化財課 |

| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|-----|------------------------------|-------------|---|--------------|
| 3 | 拡充 | ソフト | いじめ・不登校防止対策推進事業 | 2,164 | 市民ぐるみでいじめを防止し、子どもが安心して生活し学ぶことができる環境を作るため「白河市子どものいじめ防止条例」を制定し、いじめ防止等の対策を総合的に推進する。 | 学校教育課 |
| 4 | 新規 | ソフト | 子どもの体力・運動能力向上事業 | 600 | 子どもの体力・運動能力の向上のため取り組んできた「コーディネーショントレーニング」について、一層の普及を図るため、指導方法をまとめたDVDとテキストブックを作成する。 | 学校教育課 |
| 5 | 拡充 | ソフト | 奨学資金貸与事業 | 31,468 | 若者支援と定住促進を目的に、奨学金の返還期間の延長(10年⇒15年)、大学等を卒業後5年間市内に居住し、就労している場合に返還金の一部免除を実施する。 | 教育総務課 |
| 6 | 継続 | ソフト | 人材育成奨学金給付事業 | 5,760 | 学習意欲が高く成績が優秀でありながら経済的理由により就学が困難と認められる学生に対し、奨学金を給付し、有能な人材を育成する。 | 教育総務課 |
| 7 | 継続 | ハード | 金子小学校建設事業・大規模改修事業 | 460,243 | 平成27年度から実施している本事業が最終年度を迎え、既存校舎の大規模改修及び屋内運動場改築を実施する。 | 教育総務課 |
| 8 | 継続 | ハード | 白河第二中学校建設事業 | 279,055 | 平成29年度に続き基本設計を実施するとともに、実施設計、北側の敷地拡張のための用地購入及び移転補償等を実施する。 | 教育総務課 |
| 9 | 新規 | ハード | 白河第一小学校施設設備改修事業 | 20,000 | 老朽化により雨漏り等が発生している白一小の特別教室棟について、屋根の改修、内壁のクリーニングと再塗装、トイレの修繕などを実施し、教育環境を改善する。 | 教育総務課 |
| 10 | 拡充 | ハード | トイレ環境整備事業(小学校・中学校) | 43,680 | 家庭での洋式トイレの普及に伴い、和式を苦手とする児童・生徒が増加していることを受けて、小学校10校、中学校4校のトイレを一斉に改修し、洋式化率を平均70%以上とする。 | 教育総務課 |
| 11 | 拡充 | ソフト | 小・中学校ICT教育環境整備事業 | 29,734 | ICTを最大限に活用した21世紀にふさわしい学びの創造を目指し、電子黒板の導入や校務用パソコンの更新などを計画的に推進する。 | 学校教育課 |
| 12 | 拡充 | ソフト | 土曜学習推進事業 | 979 | 希望する小・中学生を対象として、土曜日に自主的な学習の場を提供することにより、児童の学習意欲を向上させる。平成30年度は現在の5中学校区に加え、白河第二中学校区でも実施する。 | 学校教育課 |
| 13 | 拡充 | ソフト | 学校図書館活用推進事業 | 29,889 | 市立図書館と連携して学校図書館に司書を配置し、子どもの豊かな心を育むとともに学力向上を図る。H30は新たに2名の司書を配置し、H31で全ての小中学校に配置を完了する予定である。 | 学校教育課 図書館 |
| 14 | 継続 | ソフト | 白河の歴史文化再発見事業 | 1,651 | 小峰城等の史跡や中山義秀記念文学館の見学、松平定信公の業績などの学習を通して、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。 | 学校教育課 |
| 15 | 新規 | ハード | 幼稚園バス購入事業 | 5,178 | 老朽化したバス(ひがし幼稚園1台)を更新することにより、園児の通学時の安全を確保する。 | こども育成課 |
| 16 | 継続 | ソフト | 白河文化交流館(コミネス)管理運営事業 | 172,000 | 文化芸術の振興拠点として、また、市民相互の交流活動拠点としての役割を果たすため、効果的・効率的な運営及び施設管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営する。 | 文化振興課 |
| 17 | 継続 | ソフト | 文化創造推進事業 | 33,068 | 創造的な舞台芸術事業を積極的に行うとともに、舞台芸術に関心のある市民層の開拓や、地域の文化芸術事業に主体的に関わる人材の育成を図る。 | 文化振興課 |
| 18 | 継続 | ソフト | 文化振興補助事業 | 4,000 | 市民の文化芸術活動の活性化を図るため、次世代育成、文化レベルや技量の向上などの取り組みに対して助成する。 | 文化振興課 |
| 19 | 新規 | ソフト | 図書館情報システム及び地域交流会議室予約システム更新事業 | 6,802 | 来館者が1日平均1,000人を越え、市民に親しまれている市立図書館について、更なるサービス向上のため、より充実したウェブサービス機能を備えた図書館情報システムを導入する。 | 図書館 |
| 20 | 継続 | ハード | 小峰城跡災害復旧事業 | 257,559 | 築出櫓周辺部及び鎮護神山東工区の石垣積み替え工事を実施することにより、平成23年度に着手した小峰城石垣修復工事は平成30年度で完了する。 | 文化財課 |
| 21 | 継続 | ハード | 小峰城跡史跡整備事業 | 52,907 | 保存管理計画及び整備基本計画に基づき、清水門から桜門へと至る園路や本丸外周部の整備、用地公有化等を進める。 | 文化財課 |
| 22 | 継続 | ハード | 南湖公園史跡整備事業 | 9,258 | 史跡名勝「南湖公園」を良好な状態で後世に継承するため、整備基本計画に基づき、月見ヶ浦地区の園路整備に向けた測量設計及び今後の整備に向けた基本設計の作成にあたり、湖岸周辺の試掘調査を実施する。 | 文化財課 |

5 都市基盤 プロジェクト

21億4,641万6千円

| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|-----|--------------|-------------|--|-------|
| 1 | 継続 | ハード | 道路改良事業 | 906,610 | 社会資本整備計画及び公共施設等総合管理計画に基づき、道路の改築・補修、橋梁の点検・修繕や通学路の安全対策を行う。 | 道路河川課 |
| 2 | 継続 | ハード | 道路維持改修事業 | 180,000 | 道路の維持管理を図るために、道路側溝の整備や舗装の補修を実施する。 | 道路河川課 |
| 3 | 継続 | ハード | 安全・安心身近な整備事業 | 30,000 | 安全で安心して通行できる歩行空間の確保を目的として、老朽化の著しい現場打側溝の改修及び歩道の段差解消等の補修を行う。 | 道路河川課 |
| 4 | 継続 | ハード | 道路側溝清掃事業 | 447,000 | 豪雨時の路面冠水や夏場の悪臭及び害虫の発生を防ぐため、道路側溝に堆積した土砂の清掃を行う。 | 道路河川課 |

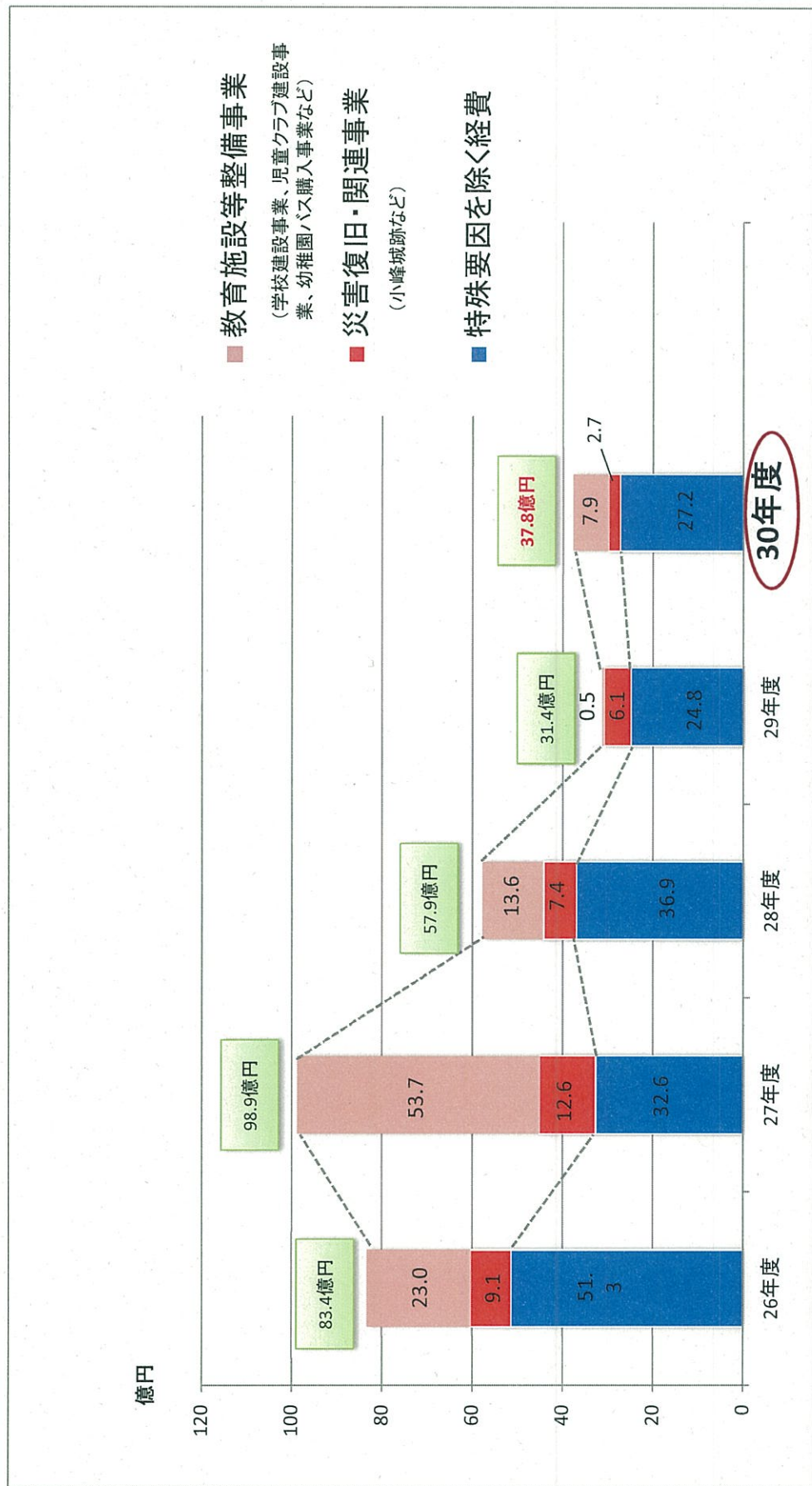
| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|-----|----------------------------|-------------|--|----------|
| 5 | 新規 | ソフト | 立地適正化計画策定事業 | 10,336 | 市街地拡散の抑制と人口密度を維持することなどにより、人口減少社会における旧1市3村の生活基盤とサービスの維持を図っていくためのマスタープランとなる「立地適正化計画」の策定に向けた調査等を行う。 | 都市計画課 |
| 6 | 継続 | ハード | 街路事業 | 60,000 | 国道294号バイパスと接続し、城山公園、文化交流館(コミネス)北側駐車場へとアクセスする「市道城山線」の整備するため、用地補償等を行う。 | 都市計画課 |
| 7 | 継続 | ハード | 公営住宅ストック総合改善事業 (市営住宅改修) | 240,216 | 築後30年以上経過する市営住宅の電源容量等の改修及び解体を行い、住環境の整備及び維持管理コストの縮減を図る。 | 建築住宅課 |
| 8 | 継続 | ハード | 都市環境センター施設建設・更新事業 | 100,200 | 都市環境センターへの流入量の増加に対応するため、最初沈殿池の設備を増設するほか、安定した汚水処理を継続するために老朽化した設備を更新する。 | 下水道課 |
| 9 | 継続 | ハード | 農業集落排水事業(機能強化) | 114,151 | 農業集落排水処理施設の最速整備構想に基づき、計画的な改修を行うことにより、安定した汚水処理を継続するために施設の長寿命化を図る。 | 下水道課 |
| 10 | 継続 | ハード | 歴史的風致形成建造物保存修景事業 | 16,083 | 歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物などの修景費用を助成することにより、歴史的価値のある建造物の保存を図る。 | まちづくり推進課 |
| 11 | 拡充 | ソフト | 地域公共交通総合連携事業 | 13,178 | 平成29年度に策定した「公共交通網形成計画」に基づき、効率的かつ効果的で持続可能な公共交通体系を整備するため、地域巡回バスの検証や高齢者等へのタクシー利用助成の実証実験を実施する。 | 企画政策課 |
| 12 | 継続 | ソフト | 循環バス運行事業 | 28,642 | 市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、市内循環バスを運行するとともに、利便性向上策等について年間を通して調査研究するため、引き続き日曜・祝日等試験運行を実施する。 | 企画政策課 |

6 コミュニティ・環境 プロジェクト

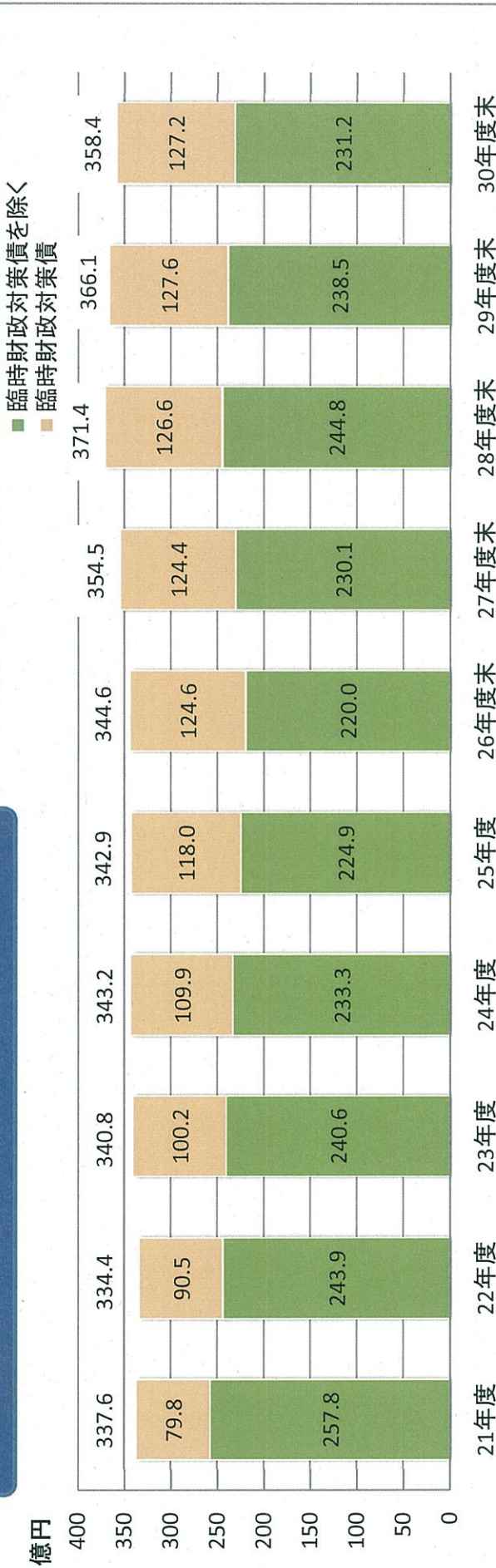
2億4,234万1千円

| NO. | 区分 | 分類 | 事業名 | 事業費 (千円) | 事業の概要 | 担当課名 |
|-----|----|------------|------------------|-------------|---|--------------|
| 1 | 新規 | ハード | 来て「しらかわ」住宅取得支援事業 | 12,800 | 移住・定住の促進により地域の活性化を図るため、県外から市内へ、市外から市内へ移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を補助する。 | 建築住宅課 |
| 2 | 継続 | ソフト | 定住・二地域居住推進事業 | 2,988 | 空き家を改装した住居に「お試し居住」してもらうことで、地域住民との交流などを通して白河を体感的に知ってもらい、移住や二地域居住につなげる。 | 企画政策課 |
| 3 | 継続 | ハード | 空き家対策事業 | 5,011 | 空き家の発生を抑制するとともに、現在空き家となっている物件を有効に活用する必要があることから、改修費用及び家財道具の整理に要する費用の一部を助成する。 | 企画政策課 |
| 4 | 継続 | ハード | 三世同居等住宅支援事業 | 7,450 | 市内で三世同居等を新たに始める世帯に対して、住宅の取得や増改築リフォームに要する費用の一部を助成し、子育てや高齢者支援、住環境の向上、定住の促進等を図る。 | 建築住宅課 |
| 5 | 拡充 | ソフト | まちづくり・ひとづくり事業 | 7,560 | コミュニティ・スペース「エマノン」を拠点に、若者が集い、地域と主体的に関わり、ボランティア活動などを行うことで、地域への誇りと愛着を醸成するとともに地域の活性化を図る。 | 企画政策課 |
| 6 | 継続 | ソフト | 地域おこし協力隊活用事業 | 12,670 | 「地方の活性化」に積極的な人材を都市地域より招聘し、地場産品の開発や観光振興などについてアイデアを出してもらい、新たな魅力の醸成と地域の活性化に寄与する。 | 企画政策課 |
| 7 | 継続 | ソフト | 地域の底力再生事業 | 10,800 | 地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、地域環境問題の提起や住民同士の結びつきを生み、深めるような交流促進事業に対して補助する。 | 生活防災課 |
| 8 | 拡充 | ソフト | 地域づくり活性化支援事業 | 6,500 | 地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し、その費用の一部を助成することにより、地域活力の向上に寄与する。 | 生活防災課 |
| 9 | 拡充 | ハード | 農業用施設整備「結」支援事業 | 40,000 | 町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。 | 農林整備課 |
| 10 | 継続 | ハード | 集会所整備事業 | 72,604 | 地域コミュニティの拠点となる集会所の整備を行う。 | 生活防災課 |
| 11 | 新規 | ソフト | シティプロモーション推進事業 | 3,888 | 誇れるふるさと「白河」を市民が実感するとともに、全国に効果的に情報発信するシティプロモーション戦略について調査検討する。 | 企画政策課 |
| 12 | 新規 | ソフト | カーボンマネージメント強化事業 | 9,990 | 国の地球温暖化対策計画に定められた公共施設の二酸化炭素排出量40%削減という目標を達成するため、「実行計画」を策定し、高効率のエアコン導入やLED化の推進などを計画的に行う。 | 環境保全課 |
| 13 | 新規 | ハード | 街灯LED化整備事業 | 23,000 | 二酸化炭素の削減と、電気料・維持管理経費の節減を目的に、民間企業と連携し、リース方式により街灯をLED化するための調査を行い、平成31年度で全ての街灯のLED化を目指す。 | 道路河川課 |
| 14 | 継続 | ソフト | 資源回収奨励金助成事業 | 3,000 | 市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給することにより、ごみの減量化・資源化・再利用を推進する。 | 環境保全課 |
| 15 | 継続 | ソフト | 南湖公園 水質等保全調査事業 | 1,031 | 大学との共同研究事業として南湖公園の水質等の調査を実施し、南湖地域の環境保全に取り組む。 | 観光課 |
| 16 | 継続 | ソフト | 南湖公園外来種駆除事業 | 4,000 | 南湖公園の環境・景観保全を図るため、外来種植物の駆除を行う。 | 観光課 |
| 17 | 継続 | ソフト | 南湖公園内赤松等維持管理事業 | 7,421 | 南湖公園内の赤松を良好な環境で後世に引き継ぐためには、松くい虫の防除が必要であることから、空中散布や伐倒駆除などを行い、環境の保全に努める。 | 観光課 農林整備課 |
| 18 | 継続 | ソフト ハード | 森林環境交付金事業 | 11,628 | 小・中学生を対象とした森林環境学習の実施や県産材を活用した公共施設の整備等により、森林を守り育てる意識を育む。 | 農林整備課 |

◆ 投資的経費の状況



地方債残高の推移(一般会計)



・平成21年度～28年度までは決算額
 ・平成29年度(H28繰越分+12月補正後予算)及び平成30年度は予算額

| 区分 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度末 | 27年度末 | 28年度末 | 29年度末 | 30年度末 |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 市債残高(千円) | 33,756,346 | 33,440,184 | 34,078,841 | 34,314,960 | 34,288,318 | 34,461,244 | 35,455,447 | 37,134,993 | 36,608,100 | 35,832,819 |
| 臨時財政対策債 | 7,976,165 | 9,047,697 | 10,021,655 | 10,985,045 | 11,795,657 | 12,463,112 | 12,441,356 | 12,655,885 | 12,761,425 | 12,716,424 |
| 臨時財政対策債を除く | 25,780,181 | 24,392,487 | 24,057,186 | 23,329,915 | 22,492,661 | 21,998,132 | 23,014,091 | 24,479,108 | 23,846,675 | 23,116,395 |
| 発行額(千円) | 2,190,500 | 3,256,900 | 3,623,400 | 3,117,600 | 2,852,200 | 2,962,900 | 4,456,000 | 4,677,900 | 2,450,700 | 2,149,900 |
| 臨時財政対策債 | 1,125,100 | 1,794,500 | 1,327,400 | 1,360,400 | 1,275,300 | 1,240,100 | 1,153,500 | 956,900 | 927,400 | 850,000 |
| 通常債(災害含む) | 84,500 | 122,300 | 153,800 | 592,200 | 730,400 | 247,400 | 268,400 | 460,200 | 683,900 | 1,145,400 |
| 合併特例債 | 980,900 | 1,340,100 | 2,142,200 | 1,165,000 | 846,500 | 1,475,400 | 3,034,100 | 3,260,800 | 839,400 | 154,500 |

会計別当初予算の推移

(単位:千円)

| | 会計名 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 A | 平成30年度 B | 比較増減 | |
|---|--------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|---------|
| | | | | | | | 増減額 (B-A) | 伸び率 (%) |
| 一 | 一般会計 | 44,030,000 | 45,560,000 | 37,790,000 | 27,870,000 | 28,460,000 | 590,000 | 2.1 |
| | うち除染対策事業費 | 12,858,976 | 12,603,229 | 8,072,503 | 1,278,911 | 245,517 | △ 1,033,394 | △ 80.8 |
| | 差引 | 31,171,024 | 32,956,771 | 29,717,497 | 26,591,089 | 28,214,483 | 1,623,394 | 6.1 |
| | 国有林野払受費特別会計 | 185 | 185 | 185 | 185 | 185 | 0 | 0.0 |
| | 教育財産特別会計 | 564 | 568 | 615 | 1,456 | 862 | △ 594 | △ 40.8 |
| | 小田川財産区特別会計 | 935 | 815 | 780 | 865 | 1,285 | 420 | 48.6 |
| | 大屋財産区特別会計 | 148 | 150 | 250 | 1,632 | 400 | △ 1,232 | △ 75.5 |
| | 樋ヶ沢財産区特別会計 | 299 | 301 | 8,014 | 518 | 515 | △ 3 | △ 0.6 |
| | 土地造成事業特別会計 | 68,022 | 47,452 | 49,976 | 49,976 | 49,976 | 0 | 0.0 |
| | 国民健康保険特別会計 | 6,741,426 | 7,752,855 | 7,513,159 | 7,717,589 | 5,877,002 | △ 1,840,587 | △ 23.8 |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 538,660 | 573,858 | 588,402 | 591,960 | 613,699 | 21,739 | 3.7 |
| | 介護保険特別会計 | 4,900,147 | 5,160,385 | 5,358,651 | 5,264,027 | 5,445,171 | 181,144 | 3.4 |
| | 地方卸売市場特別会計 | 25,721 | 26,286 | 19,513 | 19,877 | 18,848 | △ 1,029 | △ 5.2 |
| | 公共下水道事業特別会計 | 2,279,684 | 2,059,372 | 2,075,005 | 2,110,668 | 2,139,949 | 29,281 | 1.4 |
| | 農業集落排水事業特別会計 | 834,425 | 822,732 | 826,340 | 884,657 | 896,749 | 12,092 | 1.4 |
| | 個別排水処理事業特別会計 | 118,029 | 108,413 | 89,237 | 92,595 | 97,179 | 4,584 | 5.0 |
| | 簡易水道事業特別会計 | 327,474 | 423,243 | - | - | - | 0 | - |
| | 小計 | 15,835,719 | 16,976,615 | 16,530,127 | 16,736,005 | 15,141,820 | △ 1,594,185 | △ 9.5 |
| | 水道事業会計 | 1,570,254 | 1,545,178 | 2,219,449 | 2,404,994 | 2,307,132 | △ 97,862 | △ 4.1 |
| | 工業用水道事業会計 | 113,348 | 104,525 | 100,233 | 104,965 | 108,011 | 3,046 | 2.9 |
| | 小計 | 1,683,602 | 1,649,703 | 2,319,682 | 2,509,959 | 2,415,143 | △ 94,816 | △ 3.8 |
| | 合計 | 61,549,321 | 64,186,318 | 56,639,809 | 47,115,964 | 46,016,963 | △ 1,099,001 | △ 2.3 |
| | 企業会計 | | | | | | | |